



2020年10月29日

各 位

会 社 名 NEC ネットエスアイ株式会社
 代 表 者 名 代表取締役執行役員社長 牛島 祐之
 (コード番号 1973 東証第一部)
 問 合 せ 先 経理部長 谷 祐輔
 (TEL 03-6699-7000)

2021年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異並びに
 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2020年7月30日に公表いたしました2021年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、第2四半期(累計)の実績と、最近の業績動向等を踏まえ、通期連結業績予想を修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)連結業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想値(A) (2020年7月30日発表)	百万円 142,000	百万円 4,500	百万円 4,500	百万円 3,000	円 銭 20.15
実績値(B)	151,205	6,732	6,778	3,967	26.64
増減額(B-A)	9,205	2,232	2,278	967	—
増減率(%)	6.5	49.6	50.6	32.2	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期 第2四半期累計期間)	136,270	4,369	4,335	2,902	19.49

※当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っており、2020年3月期第2四半期累計期間の「1株当たり四半期純利益」については、期初に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)連結業績予想値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想値(A) (2020年7月30日発表)	百万円 312,000	百万円 18,000	百万円 18,000	百万円 10,500	円 銭 70.51
今回予想値(B)	327,000	19,000	19,000	11,300	75.88
増減額(B-A)	15,000	1,000	1,000	800	—
増減率(%)	4.8	5.6	5.6	7.6	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	303,616	16,245	15,938	9,422	63.28



※当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っており、2020年3月期の「1株当たり当期純利益」については、期初に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

3. 差異および修正の理由について

2021年3月期第2四半期累計期間(以下、上期)の連結業績につきまして、売上高は、働き方改革に関連したICTサービスや通信事業者向けインフラが想定通りに進捗したことに加え、GIGAスクール関連が想定以上に拡大したことにより、1,512億5百万円と予想から92億5百万円の増加となりました。利益は、売上高の増加に加え、組織横断的な人材活用を通じたリソース効率の向上やプロジェクト管理徹底などにより、採算性改善が想定以上に進展するとともに、一部成長費用が下期に期ずれしたことから、営業利益は予想比22億32百万円増加の67億32百万円、経常利益は予想比22億78百万円増加の67億78百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は予想比9億67百万円増加の39億67百万円となりました。

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、上期までの進捗を鑑み、売上高は3,270億円、営業利益および経常利益は190億円、親会社株主に帰属する当期純利益は113億円と、それぞれ上方修正します。下期に向けて新型コロナウイルス感染症長期化によるICT投資抑制への影響拡大が懸念されますが、ニューノーマル時代の新しい働き方の提案や通信事業者向け事業の拡大、上期に獲得したGIGAスクール案件などに注力してまいります。

以 上